

# ようこそ校長室へ！

No. 1

令和5年4月13日

発行：貝塚敦

に にこにこ笑顔で い いつもみんなで つ 紡ぎ繋げる心で に 日本一をめざすのだ

## 「愛され・励まされ・応援される人間」をめざして！

### ＜令和5年度始業式(R5.4.3) 校長講話＞

春ですね。いよいよ令和5年度がスタートします。

私が学校の先生になってから、教え子のみんなに言い続けてきたキーワードとか大事にしてほしい考え方があるので、このような全校で話す機会があれば、それを継続して皆さんの前で言い続けていこうと思っています。

一年間を通して多分7つや8つの事柄・キーワードです。今日は、そのうちの3つについて話します。最初の2つについては、今日の午後からの入学式で、新入生にも話を内容です。

まず1つ目は、みんなは学校になぜ来るのか、何のために学校に来るのかです。それは、幸せになるためです。学校は幸せになるために来るところです。

では、幸せな学校生活、ひいては幸せな人生を送るにはどうしたらいいか。2つ目のキーワードです。それは、皆さん一人一人が、常に周囲から自然に「愛され 励まされ 応援されるような人間」を目指すことです。

常に周囲から自然に「愛され 励まされ 応援されるような人間」と言っても、それは他人に気に入られようと周囲のご機嫌をとったり、忖度したり、要領よく調子よく立ち回ったり、大勢の考えや意見に流されることではありません。

どんなことにも誠実にひたむきに、どんな困難や失敗にもくじけず、他人と協力し合い、他人に迷惑をかけずに、真摯にまじめな生き方をすれば、必ずやあなたのことを、周囲の人たちは自ずと、愛し励まし応援してくれるはずです。そしてそのことが、あなたに新たな勇気で元気をもたらせてくれます。その繰り返しこそが、人として幸せな生き方だと考えています。

もう一度言います。常に周囲から自然に「愛され 励まされ 応援されるような人間」をめざしてください。

時間というのは刻々と時を刻んでいきますが、学校というところは、4月にスタートし3月が終わると、ストップウォッチのごとく一度リセットがかけられる場所。生きる上では、とても便利で都合のいいところですよ。

よく人生の節目節目のスタート時は、3つの「C」の時だと言われます。3つの「C」、これまでの自分を変える(Change)ことに挑戦(Charenge)できる大きなチャンス(Chance)の時なのです。これまでの自分を変えて新たな目標に向かって挑戦できる最大の好機。つまり、心を入れ替えようと思ったら、それは「今」なのです。

もしかしたら、昨年度まで、勉強がわからない、つまらない、部活で疲れていてなどと言って、ついつい授業中居眠りしてしまった人間もいるかもしれない。ネットの世界がおもしろくて、人が傷つくようなことを安易に投稿したり、SNSのやりとりをいたずら半分で繰り返してたかもしれない。いろんな不満や不安から、友達に嫌なことを言ったりやったり、先生や家の人に反発したり、ルールを無視したことをしていた人もいたかもしれない。部活動をさぼって、早く家に帰ってゲーム三昧になっていた人もいたかもしれない。

そんな決して自分のためにならない生き方をリセットしようと決意できる最高最大の時が、今日だと思うのです。

これからの目標として、人それぞれ、学習も部活も進路もいろいろあるでしょうが、まずは同じ新津第二中学校の仲間として、今日の午後に入學してくる新入生から「あんな先輩になりたい。あんな先輩を見習いたい。」と目標やあこがれにされる、よきモデルとして人間であり続けてほしいと願っています。

さしあたって、とりあえず何から自分を変えればいいのか。今日3つ目のキーワードです。それは「あいさつ」です。「あいさつ」は人としての基本・生きる上での根幹です。「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございました」などを、継続して当たり前に行えるように。

習慣を変えれば、人生が変わるはずです。みんなが「あいさつ」を当たり前に行える、真のルーティンに行えるようであれば、あなたも学校も必ず変わります。

今日は、私から、学校の三つのキーワードをお話ししました。

- ① 学校は幸せになるために来るところ
- ② 周囲から「愛され 励まされ 応援されるような人間」を目指そう！
- ③ 「あいさつ」は人としての基本・生きる上での根幹